

# ISS260 イギリス表象文化

2年 3,4クォーター

担当教員 木原 泰紀

授業形態 講義

アクティブ・ラーニング 該当しない

単位数 2

曜日・時限 水曜日・1時限

## 授業概要

イギリスの表象文化について考察する。「表象」という言葉が「知覚に基づいて意識に現れる外的対象の像」(『広辞苑』)と定義されているように、所謂「表象文化」の対象は結局ハイ・カルチャーからサブ・カルチャー或いはポップ・カルチャーまで幅広いものとなり得る。勿論本講でイギリス表象文化の総覧を目指すわけではなく、近現代に的を絞り、またそれ故にサブ・カルチャーの比重がより重くなってこざるを得ない。具体的には、20世紀の新しいメディアである「映画」を射程に入れることは避けられない。つまり、映画という媒体を通してイギリス社会・文化の諸相を論じていくことになる。また、既存の小説の映画化という型にも注目したい。そこには、小説という古いメディアと映画という新しいメディアの闘ぎ合いというより興味深いテーマを見出すことができる。

本講では、幾つかの映画作品を取り上げるが、横断するテーマは「階級」と「人種」である。イギリス社会にとって「階級」の問題は古く、かつ新しい問題である。階級社会の根強いイギリス社会においては、各階級の其々の文化が存在し、言葉、服装などに顕著に見ることができる。また広大な植民地を有したイギリスは早くから多文化社会の様相を呈し、当然人種に纏わる様々な社会問題が跡を絶たない。これらの視点から、『大いなる遺産』、『炎のランナー』、『日の名残り』、『ハリー・ポッター・シリーズ』を取り上げる予定である。

## 到達目標

- (1) 近現代のイギリス社会・文化の歴史的な流れを学ぶ。
- (2) 19世紀、20世紀を通じて、階層の問題を考察する。
- (3) 19世紀、20世紀を通じて、人種の問題を考察する。
- (4) イギリス社会の階級・人種の問題について基本的な情報を理解し、さらなる発展的な情報を自ら調べ、考察する。
- (5) 英語の読解を深める。

## 期待される効果

- (1) 近現代のイギリス、ヨーロッパ文化の理解が現代の国際文化交流の実践に裨益するものと考えられる。
- (2) 英語の読解の訓練が全般的な英語能力の発展に寄与するものと期待することができる。

## 先修科目

特になし

## 教科書・参考資料等

開講時に指示する。

## 授業の方法

この授業は主に講義形式で行う。毎回学生は講義内容をワークシートにまとめ、提出しなければならない。また学生一人最低一回は、課題について調査し、発表をすることが義務付けられる。

## 成績評価

毎回提出のワークシート、発表(発表に用いた資料も含む)、試験を総合的に評価する。

## 成績

---

- 20% ワークシート
- 30% 発表
- 50% 試験

## 授業スケジュール

---

### 第1回:近現代イギリス史の概要

近現代イギリス史を概観する。特にヴィクトリア朝時代から2つの大戦までの時代に焦点を当てる。

### 第2回:ヴィクトリア朝文学・20世紀イギリス文学の概要

ヴィクトリア朝文学、及び20世紀イギリス文学について、それぞれ概観する。

### 第3回:『大いなる遺産』と階級について(1)

ディヴィッド・リーン監督の『大いなる遺産』を鑑賞し、階級問題に留意しながら物語を理解する。

### 第4回:『大いなる遺産』と階級について(2)

チャールズ・ディケンズの『大いなる遺産』の一部を読む。階級の問題が見られる箇所に焦点を当てる。

### 第5回:『大いなる遺産』と階級について(3)

映画と小説の比較を通じて、階級問題を総合的に考察する。

### 第6回:『炎のランナー』と階級・人種について(1)

ヒュー・ハドソン監督の『炎のランナー』を鑑賞し、階級の問題について考察する。

### 第7回:『炎のランナー』と階級・人種について(2)

前回に続いて『炎のランナー』を鑑賞し、人種の問題について考察する。

### 第8回:第1回学生の発表

学生は各々イギリス社会に見られる階級問題をテーマに発表を行う。

### 第9回:『日の名残り』と階級について(1)

ジェームズ・アイヴォリー監督の『日の名残り』を鑑賞し、階級問題に留意しながら物語を理解する。

### 第10回:『日の名残り』と階級について(2)

カズオ・イングロの『日の名残り』の一部を読む。階級の問題が見られる箇所に焦点を当てる。

### 第11回:『日の名残り』と階級について(3)

映画と小説の比較を通じて、階級問題を総合的に考察する。

### 第12回:『ハリー・ポッター』と人種・階級について(1)

映画『ハリー・ポッターと賢者の石』を鑑賞し、人種・階級の問題について考察する。

### 第13回:『ハリー・ポッター』と人種・階級について(2)

原作の『ハリー・ポッターと賢者の石』の一部読み、人種・階級の問題について考察する。

### 第14回:『ハリー・ポッター』と人種・階級について(3)

映画と原作の比較を通じて、人種・階級問題を総合的に考察する。

### 第15回:第2回学生の発表

学生は各々イギリス社会に見られる人種問題をテーマに発表を行う。

## 事前・事後学習

---

- ① 各授業の終わりに次回までに準備すべきことを伝える。それに応じて、次回の授業準備を行うこと(予習)。
- ② 各授業の後に、テキスト、配布資料、またワークシート(提出用の他に配布)を利用し、授業内容の理解を深めること(復習)。